

薬 劑 設 計 学

Physical Pharmacy

物 理 化 学 研 究 室

Physical Chemistry

教授 上野 雅晴 Masaharu Ueno
助教授 吉川 広之 Hiroshi Yoshikawa
講師 柏木 寛 Hiroshi Kashiwagi

◆ 原 著

- 1) Ueno M., Hirota N., Kashiwagi H., and Sagasaki S.: Process of destruction of large unilamellar vesicles by a nonionic detergent, octylglucoside, and size growth factor in vesicle formation from phospholipid-detergent mixed micelles. *Colloid Polym. Sci.*, 282:69-75, 2003.

◆ 学会報告

- 1) 柏木 寛, 竹内健太郎, 鐘 加勝, 金澤広子, 上野雅晴: 界面活性剤除去法によるベシクル形成プロセスの膜流動性に基づく考察. 日本薬学会第123年会, 2003, 3, 長崎.
- 2) Sriwongsitanont S., 柏木 寛, 上野雅晴: リポソームのサイズに及ぼすDSPE-PEG2000の濃度および凍結融解の効果. 日本薬学会第123年会, 2003, 3, 長崎.
- 3) Chungcharoenwattana S., 上野雅晴: Egg PCベシクルの存在下におけるオレイン酸ベシクルの形成. 日本膜学会第25年会2003, 5, 東京.
- 4) 上野雅晴, Sriwongsitanont S., 柏木 寛, 佐藤 真: リン脂質ベシクルの成長, 分裂におよぼす凍結融解, PEG誘導体の効果. 第56回コロイドおよび界面化学討論会, 2003, 9, 徳島.
- 5) 柏木 寛, Viriyaroj A., 鐘 加勝, 上野雅晴: 界面活性剤を含むリポソーム膜の膜物性. 第56回コロイドおよび界面化学討論会, 2003, 9, 徳島.
- 6) 柏木 寛, 嵯峨崎伸二, 田中 学, 孫 常麒, Viriyaroj A., 上野雅晴: スピンラベル法を用いるミセル-ベシクル転移機構とリポソームのサイズ制御に関する研究. 第42回電子スピンサイエンス学会年会, 2003, 10, 広島.
- 7) 伊藤 希, 横田 賢, 林 京子, 上野雅晴: 抗原蛋白質の膜間移行とこれを利用した人工膜ワクチンの試作. 第25回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム, 2003, 11, 金沢.
- 8) Sriwongsitanont S., 奥野 拓, 柏木 寛, 上野雅晴: リポソームの性質に及ぼすPEG脂質の

効果, 2003, 11, 京都.

- 9) Chungcharoenwattana S., 岩腰 務, 上野雅晴: リン脂質ベシクルによるオレイン酸ベシクルの形成促進. 日本薬学会北陸支部第109回例会, 2003, 11, 富山.